



青空の下、シクラメンが

庭に咲いています



大阪にて パート2

モチで反対すると思う」そ
うだろうなあと私は頷い
ていました。これからどう
する。私の事は隠して離婚
を迫るか?それとも私が

前から話しているの」「そ
れとなくとは、はつきり切
り出しては居ないのだね」
「だって今まで私は一人
この子を抱えてと考える
と踏み切れなかつたの。で
も今は籠谷さんのそばな
ら生きていけるし、別れる
決心が出来ているの」里江
にとつてそれが良いこと
なのか?私は昔から好き
な娘と一緒にれるなら
それは良いことなのです
が、すんなり別れられるも
のか、旦那と話をしていく
のでわかりませんでした。

実は叔母さんの家は商
売をしているので電話が
あります。当時電話は一般
家庭には贅沢品でなかなか
電話を引いている家庭
は有りませんでしたが、叔
母さんは玉突き屋をして
いたので電話があり、里江
は急な用事の時はそこに
電話をしてきて叔母さん
が私に知らせるというこ
とが度々有りましたので、
もしかして里江から電話
が入っているかも知れない
と帰りにおばさんの家
に寄り「叔母さん里江から
電話なかつた?」と聞きました。
「実は電話が2、3回あつたのよ」「え、いつ
に伝えてくれと」「なにを
今話し合っているけど
まだ結論は出ない、引っ越

里江は相変わらず泣いて
いました。私はどうすれば
良いのか迷っています
た。里江がまた「離婚した
いの」と泣きながら私に訴
えてきました。「そうか、離
婚ね」と私は意味のない言
葉を発していましたが、

「僕と結婚したいのか?」
と分かり切ったことを聞いて
いました。

「すぐにでも別れて一
緒になりたい。夫は仕事を
やめて国に帰ると言つて
いるのであまり時間がな
いの」「二人の故郷は九州の
佐賀県です。私は男の決断
を迫っていました。里江
は昔から好きでしたので
一緒になるという感情は
抵抗がないのですが、「一旦
那さんに、離婚のことを話
したのか?」「それとなく

な娘と一緒にれるなら
それは良いことなのです
が、すんなり別れられるも
のか、旦那と話をしていく
のでわかりませんでした。

「旦那さんは離婚に賛成
なのかな?」「それは、もう
一度話してみないとわか
た。

「旦那さんは離婚に賛
成なのかな?」「それは、もう
一度話してみないとわか
た。

「里江、先ずは正式に離婚
の話をしてみて、その結果
でその後の事は考えよう。
私は里江と子供を面倒見る
からそれは心配しない
で」「ほんと、ありがとう、
旦那に話してみる、どうし
ても離婚したいし」と言つ
て里江は帰つて行きました。
お袋に一部始終を話し

来たある日、私はその駅に
行つてみました。駅前に立
つて里江が通らないかと
目を皿のようにして見て
いましたが、通る人が怪訝
な顔で私を見ていくばか
せん。私は困惑しました。
なら、私は構わない。里江
ちゃんは可愛い娘だし、子
供の面倒も私も見るから

かだ。あんなに私との結婚
に夢を託していた里江が
急にいなくなるなんて、私は
狐につままれたようで、
帰つてきました。
実は叔母さんの家は商
売をしているので電話が
あります。当時電話は一般
家庭には贅沢品でなかなか
電話を引いている家庭
は有りませんでしたが、叔
母さんは玉突き屋をして
いたので電話があり、里江
は急な用事の時はそこに
電話をしてきて叔母さん
が私に知らせるというこ
とが度々有りましたので、
もしかして里江から電話
が入っているかも知れない
と帰りにおばさんの家
に寄り「叔母さん里江から
電話なかつた?」と聞きました。
「実は電話が2、3回あつたのよ」「え、いつ
に伝えてくれと」「なにを
今話し合っているけど
まだ結論は出ない、引っ越

す話が出ていると」「それから弘、何回も電話があったので、こちらも商売中だし少し迷惑なのあなたは子供さんもあり、弘もこれから新しい会社に就職する大事な時、そんなときに離婚だの、結婚だのと言っているときではないので、暫くは時間を置いてお互い冷静になつたときに又いらつしやい、といつときまたよ」「え！そんなきついことを」「弘何を言つてゐる。今は新しい会社の仕事に集中しなさい」

私は里江が来なくなつた理由がはつきりわかりました。叔母さんはきつい反対に里江は私のことは諦めてどこかに引っ越していったのでしよう。なぜ一言私に話してくれなかつたのか。私のために自分を抑えて諦めていつてしまつたのか。あまりにも里江が可愛そうではないか。私は呆然として家に帰り、お袋に一部始終を話したら「弘、里江ちゃんとは縁がなかつたのだと諦めなさい」とお袋も諦め気味。私はどうすればいいのか。里江の行



ではないので、暫くは時間を置いてお互い冷静になつたときに又いらつしやい、といつときまたよ」「え！そんなきついことを」「弘何を言つてゐる。今は新しい会社の仕事に集中しなさい」

私は里江が来なくなつた理由がはつきりわかりました。叔母さんはきつい反対に里江は私のことは諦めてどこかに引っ越していったのでしよう。なぜ一言私に話してくれなかつたのか。私のために自分を抑えて諦めていつてしまつたのか。あまりにも里江が可愛そうではないか。私は呆然として家に帰り、お袋に一部始終を話したら「弘、里江ちゃんとは縁がなかつたのだと諦めなさい」とお袋も諦め気味。私は

と弘のことを思つて里江さんにあから新しい会社に就職する大事な時、そんなときに離婚だの、結婚だのと言つてゐるときではないので、暫くは時間を置いてお互い冷静になつたときに又いらつしやい、といつときまたよ」「え！そんなきついことを」「弘何を言つてゐる。今は新しい会社の仕事に集中しなさい」

私は里江が来なくなつた理由がはつきりわかりました。叔母さんはきつい反対に里江は私のことは諦めてどこかに引っ越していったのでしよう。なぜ一言私に話してくれなかつたのか。私のために自分を抑えて諦めていつてしまつたのか。あまりにも里江が可愛そうではないか。私は呆然として家に帰り、お袋に一部始終を話したら「弘、里江ちゃんとは縁がなかつたのだと諦めなさい」とお袋も諦め気味。私は

方はわからずこつ然と消えてしまつたようで、私の再婚の話は僕く消えてしましました。もうどうしようもない。私は新たな人生を歩んでいくことになり、リコーに明日から出社することになりました。

「おはようございます！籠谷弘です、よろしくおねがいします。」「おお！ 来たか。まあ頑張つてくれたまえ」支店長の大好きな声に迎えられ、新しい世界への出発をしました。

籠谷弘一世一代の激しい人生を、ビジネス社会で数々の経験をすることになるわけですがそれは次回で・・・

「会員 趣味のホームページより」

「あじさい川柳」 藤本花枝

遠かつた大変だつたこの道

ジタバタはもうしないただ

もなんぞの時はカワイイくだけ

笑つとく

寄り添つてくれるのですか

てすり抜けて

今日もまたあしたの為に歩

いてる

幸せは握つてたんだもうす

でに

燃え立つ紅葉にふと地獄を

いた秋



歌声喫茶 12月の予定

「西院」(第2、4木曜日)

12月 9日、23日

「洛西」(第1、3木曜日)

12月 2日、16日

楽々亭第14回11月の予定

11月16日(火)

西京区役所洛西支所会議室

午前10時~12時(変更)



ともしひ通信

発行元：NPO法人没イチの会・京都

住所：京都市西京区大原野東境谷町1丁目1番地 4-701

TEL：075-874-5320 FAX：075-874-5328

MAIL：kago@botuichi.com

●ともしひ通信では、皆様の投稿を募集しております。身の回りの出来事や体験談など、何でも結構です。楽しかったこと、つらい想いをしたことなど、様々な胸の内を皆様と共有して行きたいと考えております。